

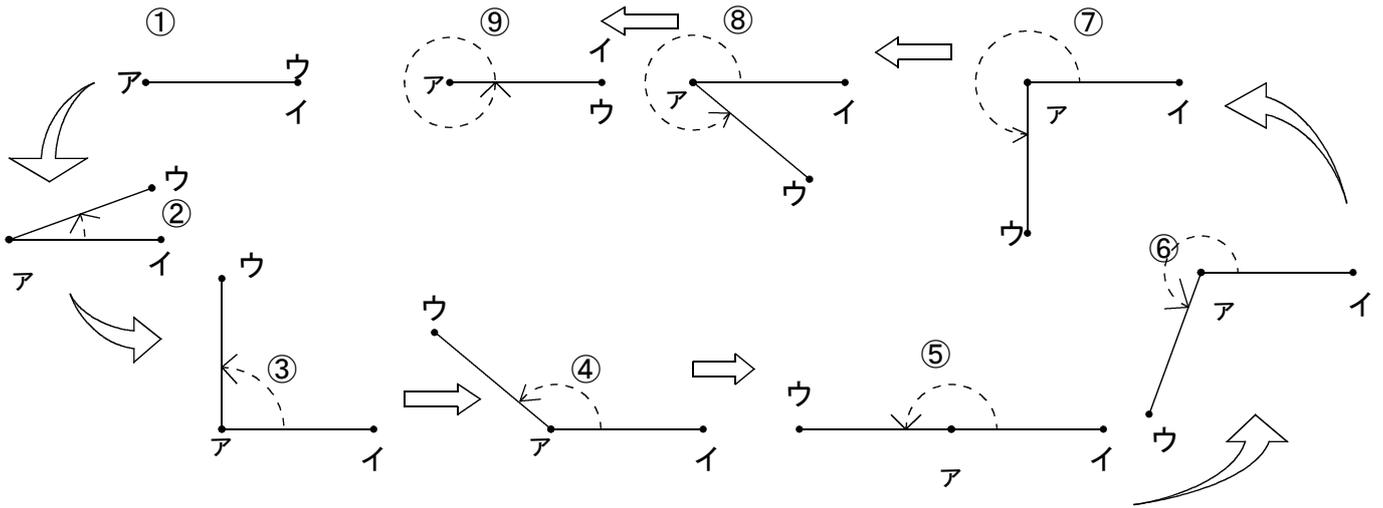
# 9 角の大きさ

## (1) 角の大きさ

### 基本のたしかめ

いろいろな角の大きさを考えよう。

1 アを中心に、辺アウを回して、いろいろな角をつくります。



●上のなかで、③の角は直角と同じ大きさで、1直角といいます。

●  回転した⑤の角の大きさは、直角の2つ分で  です。

●⑦の角の大きさは、直角の3つ分で  です。

●1回転した⑨の角の大きさは、直角の  つ分で  です。

直角は、角の大きさを表す単位です。

## (2) 角の大きさのはかり方

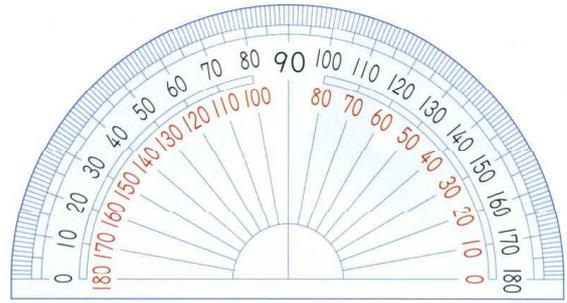
### 基本のたしかめ

直角のいくつ分で表せない、角の大きさの表し方を考えよう。

2 角の大きさは、分度器ではかります。

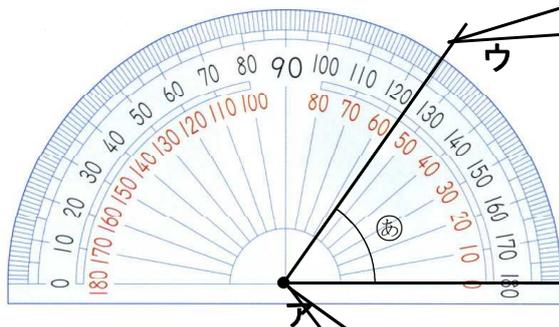
- 直角を90等分した1つ分を1度と  
いい、 $1^\circ$  とかきます。

- 1直角 =



度 ( $^\circ$ ) は、角の大きさを表す単位です。角の大きさを角度ともいいます。

3 分度器を使って、㊦の角度をはかりましょう。



③ 辺アウに重なる分度器の  を読む。

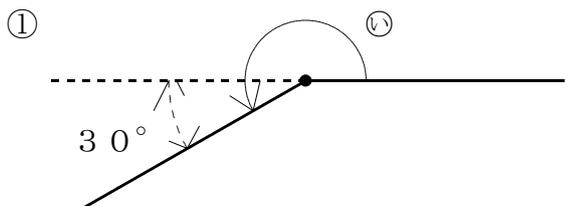
② 分度器の  の線を、  
辺アイに重ねる。

① 分度器の  を、  
角の頂点アに合わせる。

- ㊦の角は、アを中心に辺アウへまわってできたとみれるので、分度器のめもりは内がわを読めばいい。

だから、㊦の角度は  です。

4 ①の角度のはかり方を考えます。

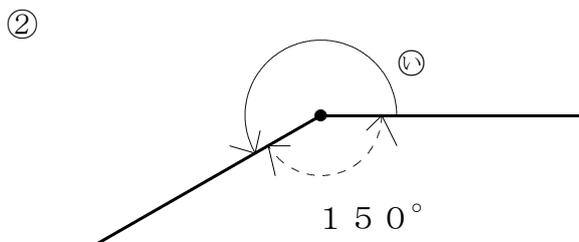


● 左の図から、①の角は  より

30° 大きいので、

$$\boxed{\phantom{000}} + \boxed{\phantom{000}} = \boxed{\phantom{000}}$$

だから①の角度は  です。



● 左の図から、②の角は  より

150° 小さいので、

$$\boxed{\phantom{000}} - \boxed{\phantom{000}} = \boxed{\phantom{000}}$$

だから、②の角度は  です。

**ステップ1**

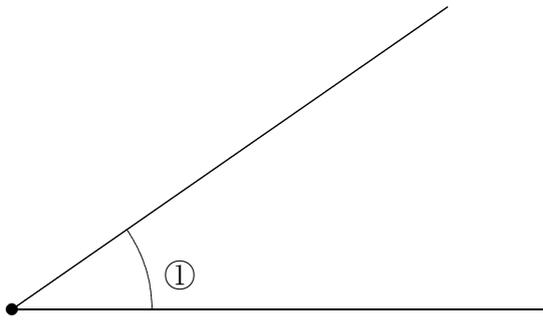
5 次の角の大きさは、何度でしょう。

① 2直角 =

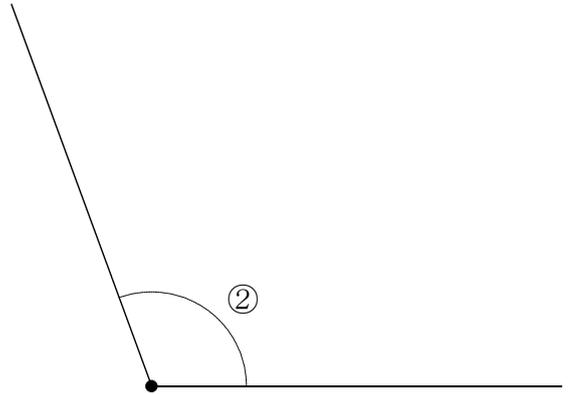
② 3直角 =

③ 4直角 =

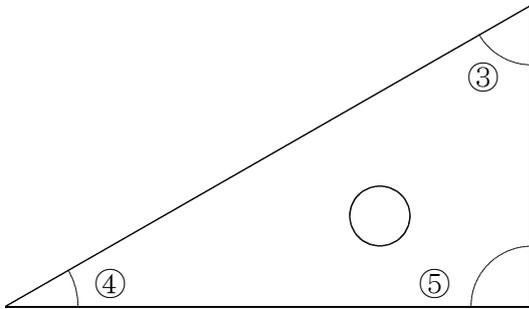
6 次の角の大きさを、分度器ではかりましょう。



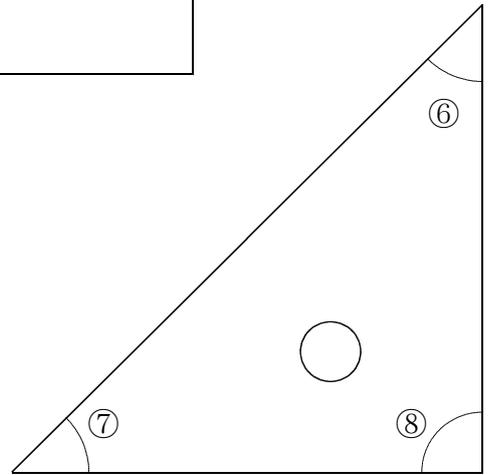
①
---



②
---



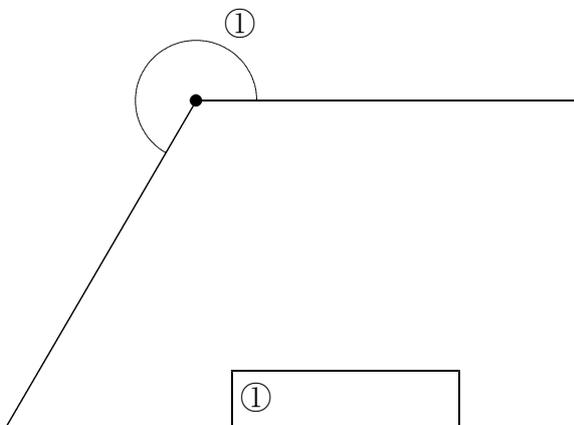
③	④	⑤
---	---	---



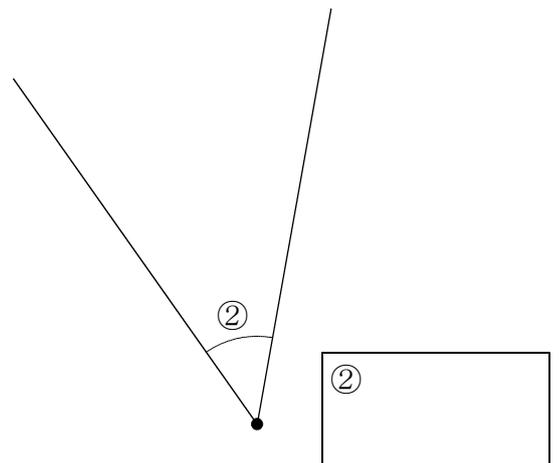
⑥	⑦	⑧
---	---	---

**ステップ2**

7 次の角の大きさは、何度でしょう。

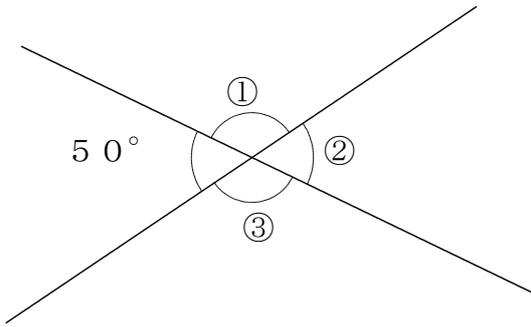


①
---

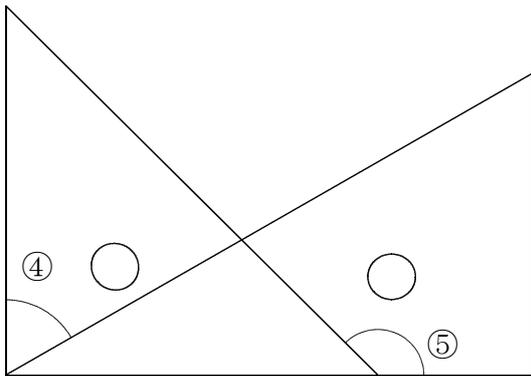


②
---

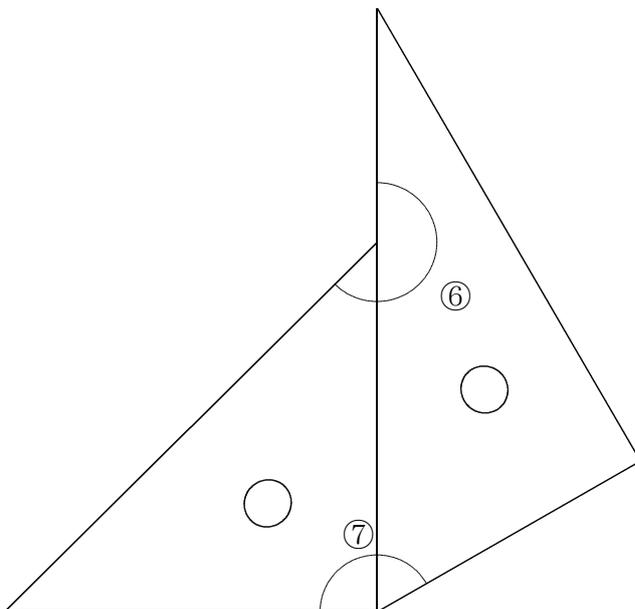
8 次の角の大きさを求めましょう。



①	②	③
---	---	---



④	⑤
---	---



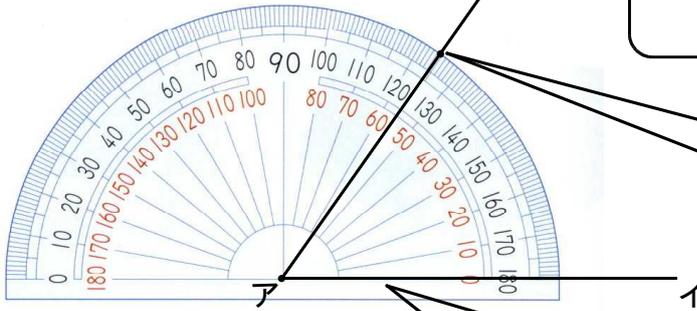
⑥	⑦
---	---

### (3) 角のかき方

#### 基本のたしかめ

角のはかり方をもとにして、かき方を考えよう。

9  $55^\circ$  の角をかきましょう。



③ 点アから点ウを通る  
をひく。

②  $55^\circ$  の  の  
ところに点ウをとる。

① 辺アイをひき、 の中心を点アに合わせ、  
 $0^\circ$  の線を辺アイに重ねる。

#### ステップ1

10 次の大きさの角をかきましょう。

①  $25^\circ$

②  $130^\circ$

.....

.....

**ステップ2**

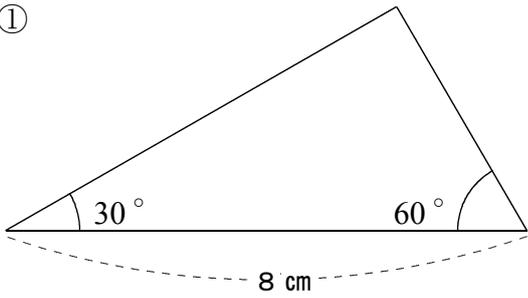
11 次の大きさの角をかきましょう。

①  $260^\circ$

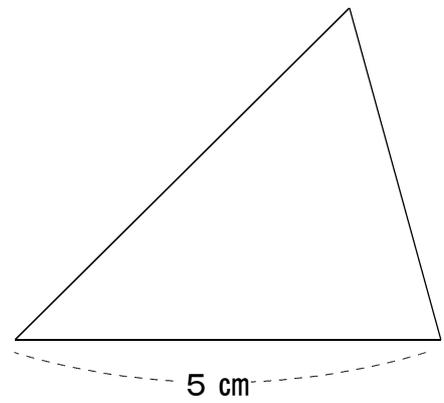
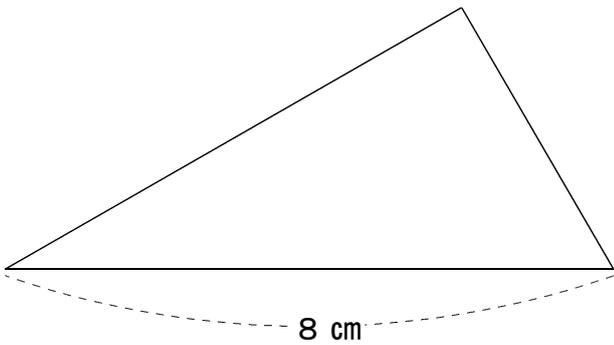
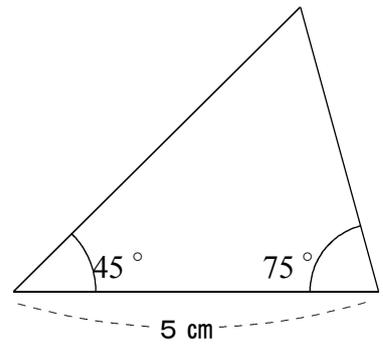
②  $305^\circ$

12 次のような三角形をかきましょう。

①



②



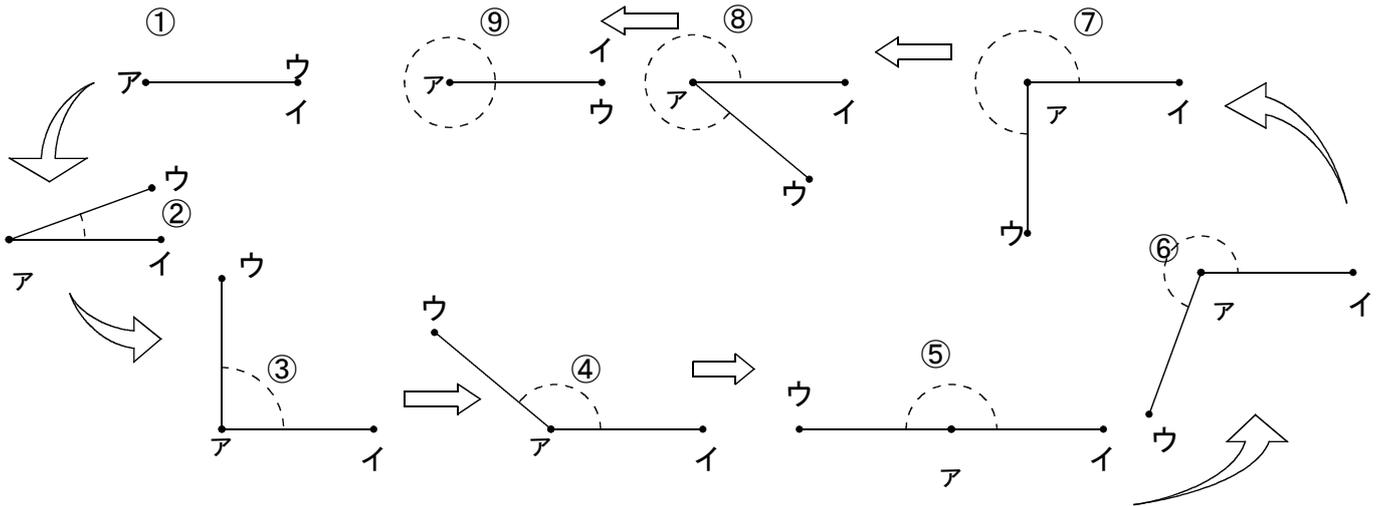
# 答えのページ

## (1) 角の大きさ

### 基本のたしかめ

いろいろな角の大きさを考えよう。

1 アを中心に、辺アウを回して、いろいろな角をつくります。



●上のなかで、③の角は直角と同じ大きさで、1 直角といいます。

●  回転した⑤の角の大きさは、直角の2つ分で  です。

●⑦の角の大きさは、直角の3つ分で  です。

●1 回転した⑨の角の大きさは、直角の  つ分で  です。

直角は、角の大きさを表す単位です。

## (2) 角の大きさのはかり方

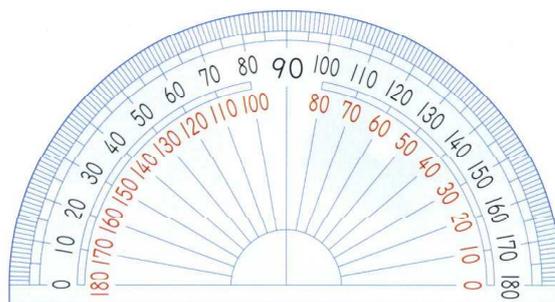
### 基本のたしかめ

直角いくつ分で表せない、角の大きさの表し方を考えよう。

② 角の大きさは、分度器ではかります。

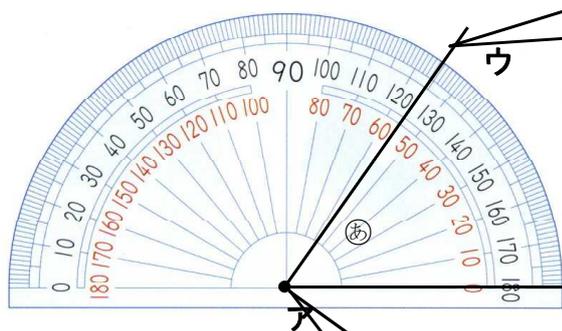
- 直角を90等分した1つ分を1度といい、 $1^\circ$  とかきます。

- 1直角 =



度 ( $^\circ$ ) は、角の大きさを表す単位です。角の大きさを角度ともいいます。

③ 分度器を使って、㊦の角度をはかりましょう。



③ 辺アウに重なる分度器の  を読む。

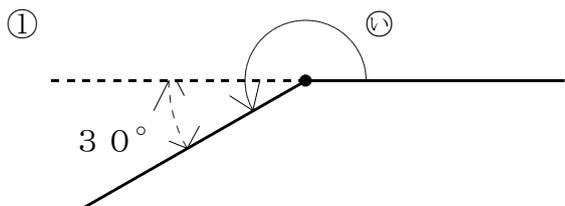
② 分度器の  の線を、  
辺アイに重ねる。

① 分度器の  を、  
角の頂点アに合わせる。

- ㊦の角は、アを中心に辺アウへまわってできたとみれるので、分度器のめもりは内がわを読めばいい。

だから、㊦の角度は  です。

4 ㊦の角度のはかり方を考えます。

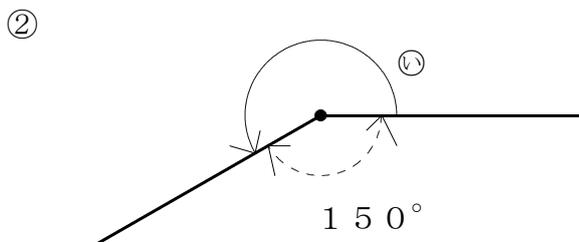


● 左の図から、㊦の角は  より

30° 大きいので、

$$\boxed{180^\circ} + \boxed{30^\circ} = \boxed{210^\circ}$$

だから㊦の角度は  です。



● 左の図から、㊦の角は  より

150° 小さいので、

$$\boxed{360^\circ} - \boxed{150^\circ} = \boxed{210^\circ}$$

だから、㊦の角度は  です。

### ステップ1

5 次の角の大きさは、何度でしょう。

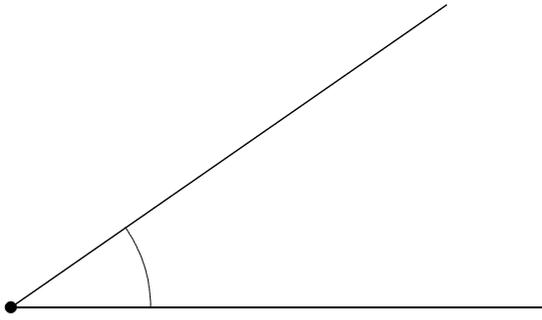
① 2直角 =

② 3直角 =

③ 4直角 =

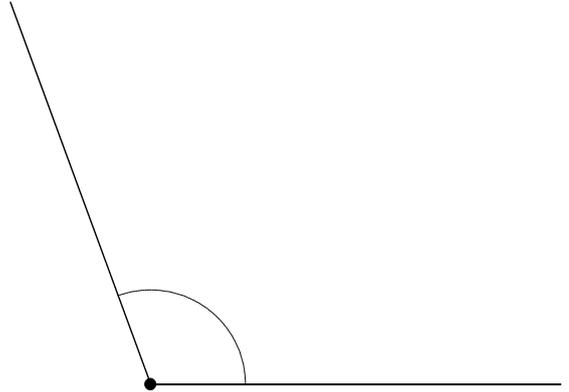
⑥ 次の角の大きさを、分度器ではかりましょう。

①

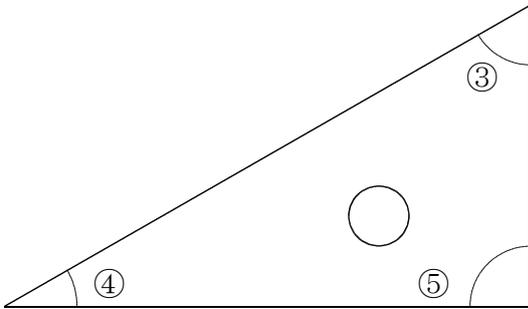


①  
35°

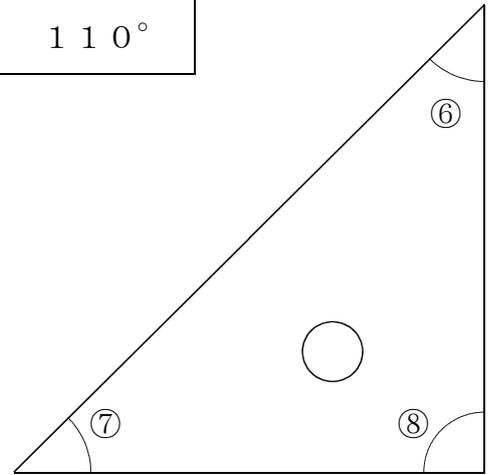
②



②  
110°



③	④	⑤
60°	30°	90°

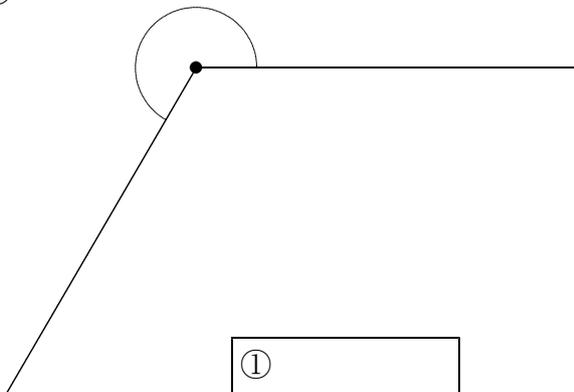


⑥	⑦	⑧
45°	45°	90°

**ステップ2**

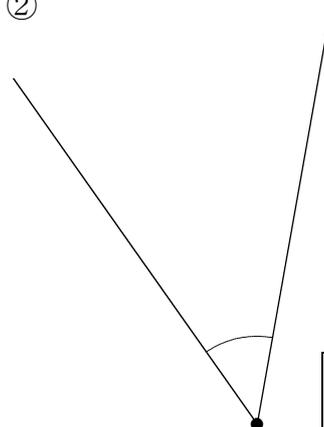
⑦ 次の角の大きさは、何度でしょう。

①



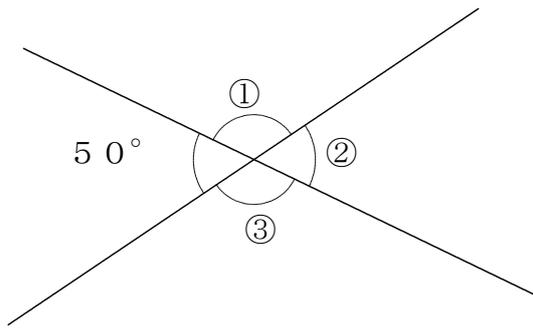
①  
240°

②



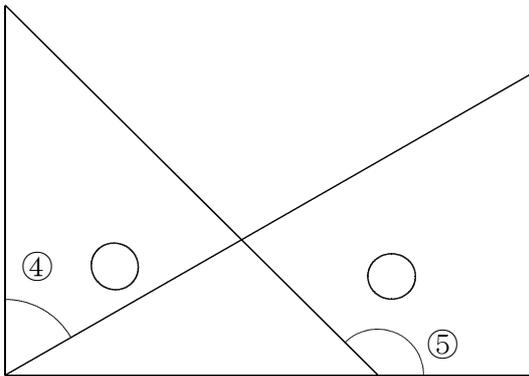
②  
310°

8 次の角の大きさを求めましょう。



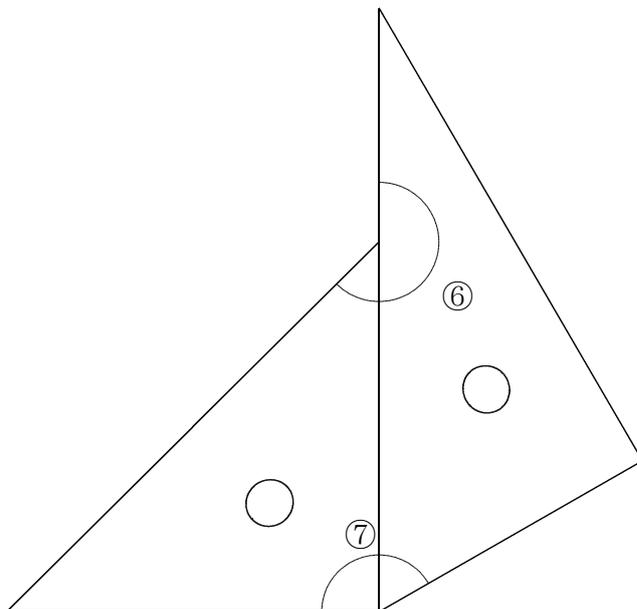
- ①  $180^\circ - 50^\circ = 130^\circ$
- ② 向かい合う角の大きさは等しい
- ③ ②と同じ理由

①	②	③
$130^\circ$	$50^\circ$	$130^\circ$



- ④  $90^\circ - 30^\circ = 60^\circ$
- ⑤  $180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$

④	⑤
$60^\circ$	$135^\circ$



- ⑥  $180^\circ + 45^\circ = 225^\circ$
- ⑦  $90^\circ + 60^\circ = 150^\circ$

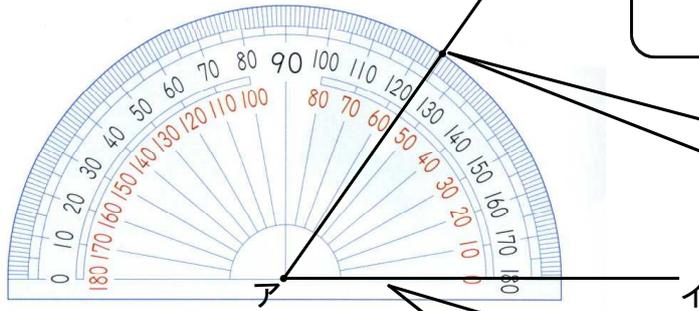
⑥	⑦
$225^\circ$	$150^\circ$

### (3) 角のかき方

#### 基本のたしかめ

角のはかり方をもとにして、かき方を考えよう。

9  $55^\circ$  の角をかきましょう。



③ 点アから点ウを通る  
直線  
をひく。

②  $55^\circ$  の  
メモリ  
の  
ところに点ウをとる。

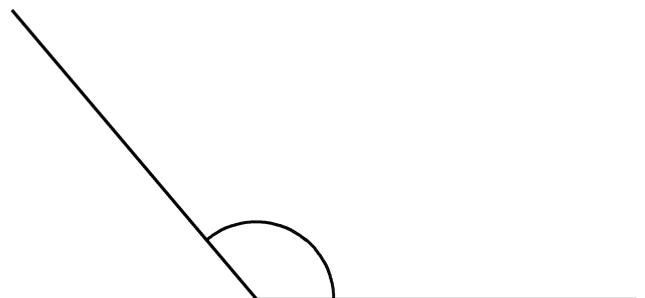
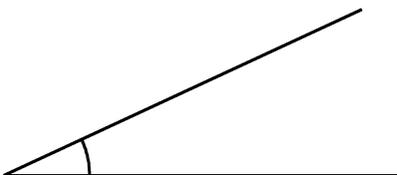
① 辺アイをひき、  
分度器  
の中心を点アに合わせ、  
 $0^\circ$  の線を辺アイに重ねる。

#### ステップ2

10 次の大きさの角をかきましょう。

①  $25^\circ$

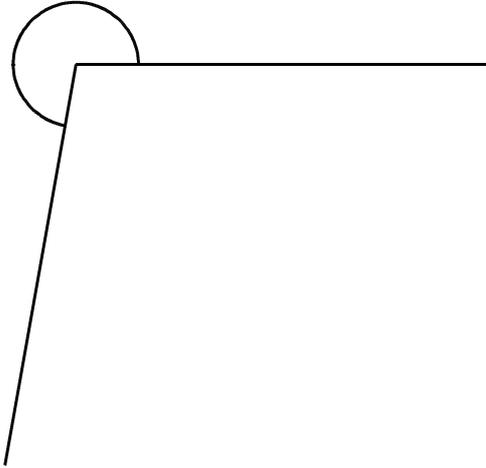
②  $130^\circ$



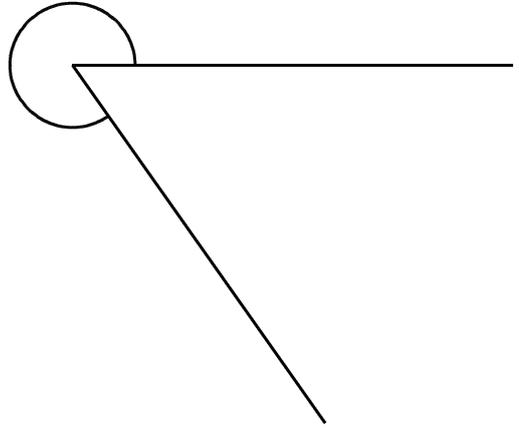
**ステップ2**

11 次の大きさの角をかきましょう。

①  $260^\circ$

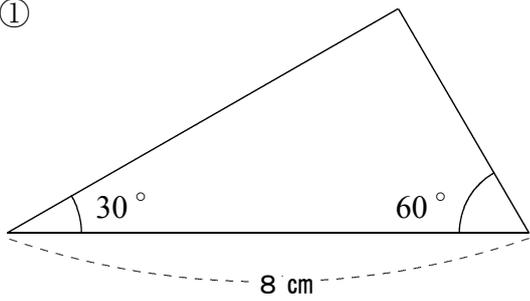


②  $305^\circ$

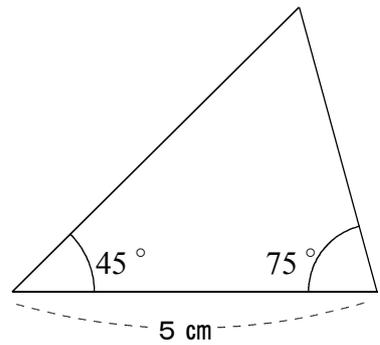


12 次のような三角形をかきましょう。

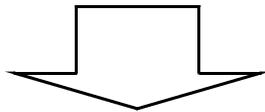
①



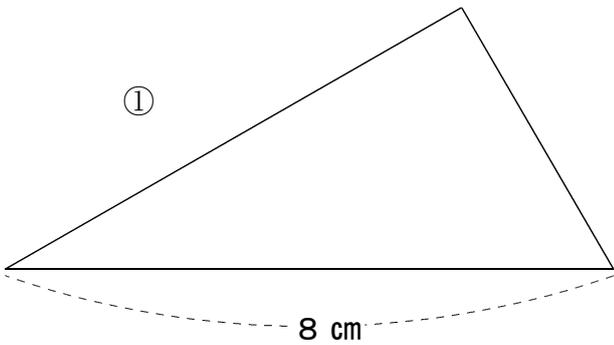
②



問題の図は、少し小さくなっています。



①



②

